

三重県 子ども図書手帳



名前

● 子ども司書を目指すみなさんへ

友だちや家族から「この〇〇、とっても、おいしかったよ」って聞いたら、その〇〇を食べてみたくなりますよね。本も同じです。「〇〇という本、とってもおもしろかったよ。」と、あなたが周りのお友だちや家族に伝えるだけで、聞いた人は興味を持つのではないか。そして、その本をもっと上手に紹介できたら、聞いた人はもっと関心を持ってくれることでしょう。

「子ども司書」を目指すみなさんにはぜひ、周りの人に「本」や「図書館」のことをたくさんお話ししてください。それが「子ども司書」にとって一番大切なことです。

● 手帳の利用方法

この手帳は、図書館で子ども司書の研修や講座を学んだ内容を振り返るきっかけとなるものです。なかには、学んでいない内容があるかもしれません。そんな時は図書館の人に相談してみてください。きっと、ヒントを教えてくれますよ。

● ともに子ども司書を目指す仲間

(ここには、全体研修の時に記入したラベルシールを貼る
か、研修と一緒に受けてきた子の名前を記入しましょう)

子ども司書への第1歩

1. 図書館の仕組みと司書の仕事を知ろう

～図書館利用の達人になろう！～

子ども司書になったら、図書館に行ったことのない人に図書館を案内できるようになろう。そのためには、まず、あなたが図書館をよく知ることが必要です。図書館の利用方法をマスターできてるかな？

図書館の本は、日本十進分類法という方法で本が分類されているよ。自分の本も分類してみよう。

インターネットを使わずに昭和60年にあった大きな事件を図書館で調べてみよう。さあ、どうしよう。

県立図書館の本を、あなたの町の図書館で借りてみよう。

友だちや家族を図書館に連れて行こう。本や資料を探してあげよう。

本の分類方法(日本十進分類法 新訂9版)

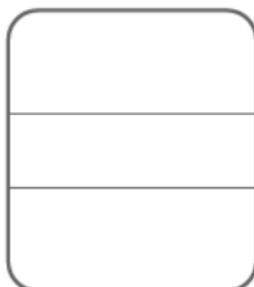
類目表番号	内 容	類目表番号	内 容
0	総 記	5	技 術
1	哲 学	6	産 業
2	歴 史	7	芸 術
3	社会科学	8	言 語
4	自然科学	9	文 学

※それぞれの類目表の番号はさらに細かく分けられています。この先は図書館に行って、教えてもらおう!

あなたの本を分類してみよう!

本の名前	
------	--

あなたの本の
ラベル



2. 本の楽しさを伝えてみよう

～「子ども司書」は本を語れることが大事～

子ども司書は、図書館の利用方法だけでなく、オススメの本や、本の楽しさを伝えられることが必要です。そのためには、それぞれの本の良いところを見つけることが大切です。

好きな本を家族や友達に紹介してみよう

選んだ本のどこが特に
好きな部分か探そう。

- ・登場人物？
- ・心に残った場面？
- ・一番好きな文？

気に入ったところを
簡単にまとめてみよ
う。

この本の「〇〇〇〇」
がおもしろい！

本を紹介する方法や紹介する相手を考えてみよう。

ポップを作る？ 家族に本を紹介する？

- ・本の楽しさを紹介するいろんな方法を図書館の人
に教えてもらおう。
- ・図書館の新着図書コーナーや本屋さんの展示方
法を参考にしてみよう。

あなたの選んだ好きな本

本の名前	
好きなところ	
誰に紹介したいですか？	
紹介した人に 本を読んだ 感想を聞いて みよう	

3. 「本」のことを知ろう

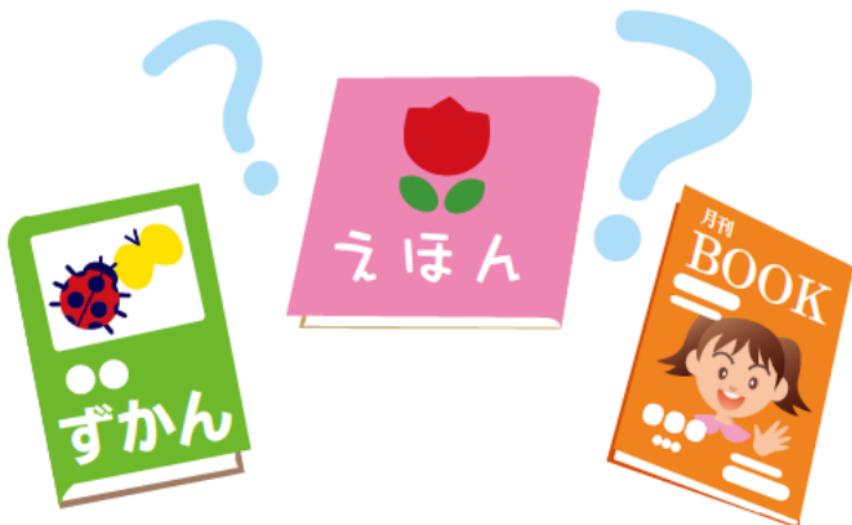
～「本」のいろんなことを知っている
「子ども司書」ってスゴイ！～

図書館に並んでいる「本」にはいろんな形があります。
それぞれの本を見比べてみよう。形のちがう本を開いて
みると、ページのとじ方がちがうことがわかるはず。

そして、図書館ではこれらの異なる形ごとに、本を長く
使うための修理方法が工夫されているよ。

形のちがう本を見たら、図書館で本の修理方法や
本を長く使うための工夫を聞いてみよう。

例えば… 図鑑、絵本、雑誌は同じ形ですか？



図書館に行って調べてみよう!

調べた本の種類	
わかったこと	
調べた本の種類	
わかったこと	
調べた本の種類	
わかったこと	

4. 学校等で活動することを考える

～「子ども司書」まであと一歩です！～

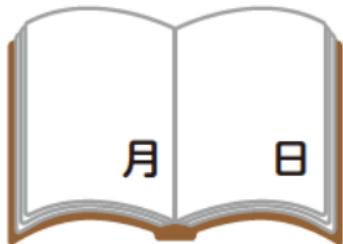
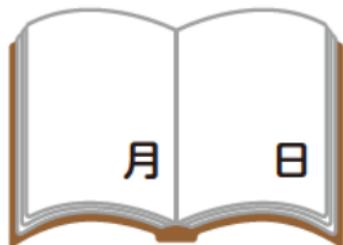
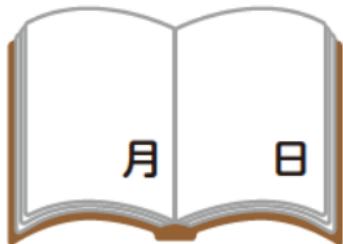
子ども司書は、お友達や家族より、本や図書館のことについて詳しい専門家です。本の楽しさを、周りの人々に伝えることはとても大切です。今まで、学んだことをいかして、学校や図書館、住んでいる町のいろんなところで何かできることはないか、考えてみましょう。



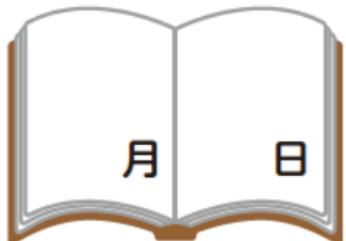
図書館で行われる行事や全国の子ども司書が行っている活動が参考になるよ。インターネットで調べてみよう。

本を使って学校や図書館でやってみたいことを書いてみよう。やってみたいことがわからなかったら、図書館の人に相談してみよう！

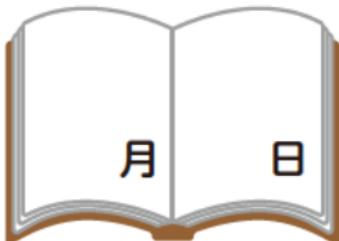
● 子ども司書手帳に書かかれていることを
学んだり、調べるために図書館に行った日



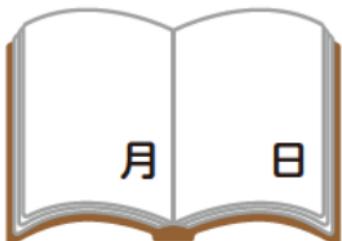
● 読書の楽しさを伝えるためにこんな活動をしてみよう！活動したら、日付を記入してね。



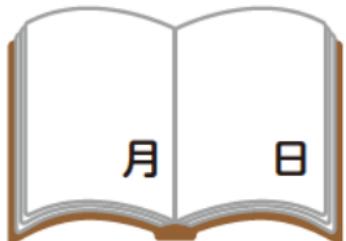
誰かを図書館に
案内する



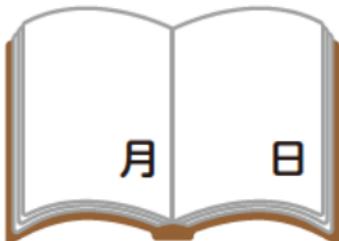
誰かに読み聞かせ
を行う



本を紹介するカードや
ポップなどを作る



図書館の読書イベントに
参加する



図書館や学校の
読書イベントを手伝う

● 今後、さらに「図書館のこと」、「司書のこと」を勉強したくなったら、読むと参考になる本を図書館の人に聞いてみよう！

本の名前	
著者名	
出版社名	
本の名前	
著者名	
出版社名	
本の名前	
著者名	
出版社名	

子ども司書 認定証（携帯版）

お名前：

様

あなたは、三重県教育委員会が実施する「子ども司書」養成講座において所定の課程を修了されました。

よって、講座で学んだことをいかし、家庭、学校、地域でたくさんの人々に読書の楽しさや大切さを伝える「子ども司書」として認証します。

平成 年 月 日

三重県教育委員会

印



発行者：三重県教育委員会
発 行： 平成28年